

会 議 録

会 議 の 名 称	平成27年度第1回弘前市歴史的風致維持向上計画推進協議会
開 催 年 月 日	平成28年 2月18日 (木)
開 始 ・ 終 了 時 刻	10時00分 から 11時30分まで
開 催 場 所	弘前市役所2階 特別会議室
議 長 等 の 氏 名	弘前大学名誉教授 長谷川 成一
出 席 者	会 長 長谷川 成一 会長職務代理者 福井 敏隆 委 員 須藤 龍哉 委 員 石場 久子 委 員 布川 二三夫 代 理 川内 宏行 委 員 神 輯孝 委 員 山形 恵昭 委 員 堀内 弦 委 員 菊池 せい子 委 員 西澤 肇 委 員 浅利 洋信 委 員 柴田 幸博
欠 席 者	委 員 増田 仁 委 員 中野 隆蔵
事 務 局 職 員 の 名 氏	都市政策課長補佐 小山内 孝紀 都市政策課計画係長 中村 洋幸 都市政策課主事 佐藤 俊介 都市政策課主事 長内 遼太郎 文化財課長 三上 敏彦 文化財課長補佐 工藤 雅人 文化財課文化財保護係長 小石川 透
関 係 人 出 席 者	青森県都市計画課主査 福原 亜佐子 青森県文化財保護課主幹 印部 香
会 議 の 議 題	・会 議 案件1 計画進捗評価について 案件2 計画変更について

<p>会 議 結 果</p>	<p>別添議事録のとおり</p>
<p>会 議 資 料 の 名 称</p>	<p>資料① 平成27年度進行管理・評価シート 資料② 集約促進景観・歴史的風致形成推進事業及び歴史的風致活用国際観光支援事業について 資料③ 弘前市歴史的風致維持向上計画 計画変更素案 資料④ 歴史的風致維持向上計画の変更箇所一覧 資料⑤ 歴史的風致維持向上計画進捗評価及び計画変更に係る今後のスケジュールについて</p>
<p>会 議 内 容</p> <p>(発 言 者 、 発 言 内 容 、 審 議 経 過 、 結 論 等)</p>	<p>別添議事録のとおり</p>
<p>その他必要事項</p>	<p>・公開</p>

日時：平成28年2月18日（木） 午前10時～

場所：特別会議室

【会議】 案件1 計画進捗評価について

◎説明事項

事務局より平成27年度の弘前市歴史的風致維持向上計画の進捗評価（暫定版）について説明

◎各委員からの意見

委員 14ページの下、写真の説明として「①弘前城跡整備」の記載が抜けている。また、5ページの実施・検討にあたっての課題と対応方針のところ、「極一部意匠の変更」とあるが、どこのことか。

事務局 14ページについては、指摘の通り修正する。5ページについては、「一部意匠の変更」に修正する。変更箇所についても具体的に事業担当課に確認のうえ、記載する。

委員 8ページの伝統的建造物群保存地区地方道改修事業について、より多くの方にこの地区を見ていただきたいという思いが事業実施の背景にあると思うが、当地区には自転車を停める場所がない。今後の課題として、自転車でも行けるような工夫があれば良いと思う。それを「実施・検討にあたっての課題と対応方針」に書き込むことを検討してもらいたい。また、武家住宅について、現地に行くと指定管理の職員が個人的に説明してくれているが、当時いつの時代にどのような間取りであったのかということについての整理がし切れていないように感じる。資料等をまとめて説明できるように対応してもらいたい。

あとは、昨年度も話したが、10ページの「実施・検討にあたっての課題と対応方針」について、「～必要がある。」と記載しているが、計画どおりに進捗していないのであれば、今後の対応方針をここに書くべきではないか。国とのやり取りがあってこの表記にしているのであればこのままでも良いが。観光館について、コンベンション協会は市から指定管理を受けているため、破損箇所の修繕等について市の担当に予算の相談をするが、リニューアルの計画があるから現段階では修繕等に予算を使えないと言われる。だがここでは、リニューアルが計画されているから破損箇所の修繕などを行って適正に管理していくと書かれている。市の考えをしっかりとまとめてもらいたい。

あとは18ページについて、最近では旧紺屋町消防屯所が弘前工芸舎として活用されており、多くの人を訪れている。せつかくの良い取り組みなので、

これについてもこのページに記載してはどうか。

最後に25ページの「周辺環境整備」について、去年この協議会の中で、歩いて回遊できるような文化財の活用をすすめるために、例えば、側溝が破損していて危ないところを直せばどうかと提案したが、その際、弘前市としては「やさしい街ひろさきづくり計画」の中で対応していくとの回答があった。その後、どのような形で反映されたかを伺いたい。なお、事務局からの回答についてはこれだけで構わない。

事務局 「やさしい街ひろさきづくり計画」については、各担当課で取り組む形になっている。その後実際どのような進捗があったかについては、進捗状況を評価しながら進めていくことにはなっていないので、こちらで把握していない。ただ、これからのまちづくりを進めるにあたっては、誰でも快適に生活できるように方針に従って進めていきたいと考えている。

18ページは、「文化財」の活用ということで記載している。旧紺屋町消防屯所は「文化財」ではないが「歴史的風致形成建造物」であるため、書き込むかどうかについて検討する。

会長 事務局は、回答がなかった部分についても検討して必要に応じて反映させてください。

委員 9ページの「整備区域が市事業である「市民中央広場整備事業」と重複するため市との工程調整を進めた。」とあるが、主要地方道弘前岳鯨ヶ沢線が市実施の事業であるならば、「整備区域が市事業である「市民中央広場整備事業」と重複するため内部での調整を進めた」という表現が正しいのではないか。

事務局 主要地方道弘前岳鯨ヶ沢線は県事業である。弘前市歴史的風致維持向上計画は市で策定したものであるが、掲載事業は市事業と県事業がある。事業主体である県の視点で表現しておりわかりづらくなっているため、県が市との工程調整を進めたということがわかるように修正する。

委員 14ページに記載の旧弘前偕行社保存修理事業について、屋根窓も復元するのか。

事務局 その予定である。

会長 ほかに質疑はあるか。

【質疑なし】

会長 ほかに質疑がないようですので、事務局は必要に応じて、いま出された意見を進捗評価シートに反映させて手続きを進めてください。

【会議】 案件2 計画変更について

◎説明事項

事務局より弘前市歴史的風致維持向上計画変更素案について説明

◎各委員からの意見

委 員 156ページの追手門広場改修事業に掲載されているミニチュア建造物が老朽化しておりなかなか直せない状況となっているが、このように計画に載せるのであれば、重点的に維持管理していただくようお願いしたい。

会 長 委員からのお願いとして、事務局も受け止めていただきたいと思います。

委 員 122ページから123ページにかけて記載のある長勝寺の保存修理事業について、「平成23年度の完成を予定しています。」となっているが、すでに事業は完了しているので、修正したほうが良いのではないか。

事 務 局 すでに完了した事業等についても全体的にそのまま記載を残している。昨年度もこれについて指摘があったが、計画策定時点での各表現については、事業の完了とともに削除していくものではない。

委 員 24ページの「第八師団関連施設の跡地利用」について、12の野砲兵第八連隊の備考欄に、「東北女子大学の敷地内に～」とあるが、東北女子大学は当計画の策定前から別の場所に移っている。

事 務 局 平成15年に文化財課で調査した情報を元にこのページを作成した。

会 長 学校法人名に修正すれば問題ないのではないか。

事 務 局 そのように修正する。

会 長 ほかに質疑はあるか

【質疑なし】

会 長 ほかに質疑がないようですので、事務局は必要に応じていま出された意見等を計画変更素案に反映させて、計画変更認定の手続きを進めてください。

【会議】 今後のスケジュールについて

◎説明事項

事務局より今後のスケジュールについて説明

会 長 パブリックコメントで市民からの意見があった場合、その取り扱いや計画変更素案への反映等、事務局の対応については会長である私に一任していただくことで良いか。

【異議なし】

会 長 今後のスケジュールについて、質疑はあるか。

【質疑なし】

会 長 本日はこれをもって閉会とする。
委員の皆様にはご協力いただきありがとうございました。